

令和8年度 「師岡コミュニティハウス」 収支予算書及び報告書

(2026.04.01～2026.07.31)

収入の部 (税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	5,414,000		5,414,000	5,414,000	0	横浜市より
利用料金収入	0		0		0	
指定管理事業収入	80,000	0	80,000	35,910	44,090	
事業への参加料等	30,000		30,000	8,100	21,900	
印刷代	50,000		50,000	27,810	22,190	
自動販売機手数料	0		0		0	
駐車場利用料収入	0		0		0	
雑入	0	0	0	0	0	
自主事業（A型・B型）収入 （自主事業還元分）	0		0		0	
その他	0		0		0	
収入合計	5,494,000	0	5,494,000	5,449,910	44,090	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	3,962,000	0	3,962,000	4,193,501	△ 231,501	
給与・賃金	3,550,000		3,550,000	3,749,089	△ 199,089	館長1名、時給職員10名
社会保険料	200,000		200,000	259,152	△ 59,152	
通勤手当	180,000		180,000	163,260	16,740	常勤職員、時給職員
健康診断費	10,000		10,000	0	10,000	常勤職員
勤労者福祉共済掛金	2,000		2,000	2,000	0	
退職給付引当金繰入額	20,000		20,000	20,000	0	
事務費	361,000	0	361,000	198,429	162,571	
旅費	7,000		7,000	4,361	2,639	出張旅費
消耗品費	200,000		200,000	85,546	114,454	事務消耗品、会議費、図書購入費、振込手数料、他
会議贈い費			0		0	
印刷製本費			0		0	
通信費	70,000		70,000	50,612	19,388	電話代、切手代
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
横浜市への支払分			0		0	
その他			0		0	
備品購入費	40,000		40,000		40,000	
図書購入費			0		0	
施設賠償責任保険	8,000		8,000	19,990	△ 11,990	
職員等研修費			0		0	
振込手数料			0		0	
リース料	11,000		11,000	7,920	3,080	複合コピー機
手数料			0		0	
地域協力費	25,000		25,000	30,000	△ 5,000	地域イベントの協力費、慶弔費他
事業費	100,000	0	100,000	22,330	77,670	
指定管理事業費	100,000		100,000	22,330	77,670	
管理費	515,000	0	515,000	312,030	202,970	
光熱水費	360,000	0	360,000	236,350	123,650	
電気料金	350,000		350,000	233,264	116,736	
ガス料金	0		0		0	
水道料金	10,000		10,000	3,086	6,914	
清掃費	70,000		70,000	75,680	△ 5,680	日常・定期清掃費
修繕費	50,000		50,000	0	50,000	
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	35,000	0	35,000	0	35,000	
空調衛生設備保守	0		0		0	
消防設備保守	35,000		35,000	0	35,000	防火防災点検
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	0		0		0	
共益費			0		0	
公租公課	365,000	0	365,000	365,000	0	
事業所税			0		0	
消費税	365,000		365,000	365,000	0	
印紙税			0		0	
その他（ ）			0		0	
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	191,000	0	191,000	191,000	0	
本部分	191,000		191,000	191,000	0	労務・経理等の本部事業費
当該施設分			0		0	
ニーズ対応費	0		0		0	
支出合計	5,494,000	0	5,494,000	5,282,290	211,710	
差引	0	0	0	167,620	△ 167,620	

自主事業費収入						
自主事業費支出						
自主事業収支						
管理許可により行う事業費収入						
管理許可により行う事業費支出						
管理許可により行う事業収支						

(様式2)

施設名 横浜市師岡コミュニティハウス

令和8年度 利用状況(団体＋個人利用)

月別	開館日数 (日)	入館者数(人)	利用層別利用数(人)								前年度 合計(B)	前年比(%) A/B
		合計(A)	幼児	小学生	中学生	高校生	大学生等	一般	65歳以上	合 計		
4月	29	3,012	309	282	193	99	32	1,295	802	3,012	3,134	96%
5月	30	2,992	364	180	132	170	48	1,383	715	2,992	3,238	92%
6月	29	2,847	382	221	177	135	46	1,178	708	2,847	3,205	89%
7月	30	3,281	430	305	173	119	42	1,343	869	3,281	3,773	87%
8月										0		
9月										0		
上半期計	118	12,132	1,485	988	675	523	168	5,199	3,094	12,132	13,350	91%
10月										0		
11月										0		
12月										0		
1月										0		
2月										0		
3月										0		
下半期計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!
年間合計	118	12,132	1,485	988	675	523	168	5,199	3,094	12,132	13,350	91%

月別	居住区別利用数(人)				その他利用数		
	区内	区外	市外	合 計	体育室 (人)	レクホール (人)	図書貸出 冊 数
4月	1,837	1,089	86	3,012			
5月	1,855	987	150	2,992			
6月	1,769	991	87	2,847			
7月	2,091	1,091	99	3,281			
8月				0			
9月				0			
上半期計	7,552	4,158	422	12,132	0	0	0
10月				0			
11月				0			
12月				0			
1月				0			
2月				0			
3月				0			
下半期計	0	0	0	0	0	0	0
年間合計	7,552	4,158	422	12,132	0	0	0

令和8年度 指定事業(指定管理事業)報告書

募集対象	事業名 (教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
どなたでも	松尾芭蕉を偲ぶ碑を訪ねる	5月	1	25	17	900	5,100	6,000	有	300	6,000	6,000	
50歳以上	腰痛対策講座	6月	1	12	9	0	0	0	無	0	0	0	コラボ企画:リカバリーチョイス
どなたでも	セタねがいごと きらり 短冊に願いを込めて	6月	1	30	43	770	0	770	無	0	0	0	
どなたでも	ふれあいコンサート	7月	1	—	102	0	0	0	無	0	0	0	
小3～小6	夏の子ども科学教室	7月	1	20	10	12,560	3,000	15,560	有	300	15,000	15,000	バランスと重心の科学
未就学児と 保護者	師岡おはなしの部屋	通年	4	120	29			0	無	0			4・5・6・7月
1歳未満の子 と保護者	0歳児親子のスマイル広場	隔月	2	40	21			0	無	0			5・7月
未就学児と 保護者	おたのしみシアター	隔月	2	40	29			0	無	0			4・6月
合 計			13		260	14,230	8,100	22,330	0	600	21,000	21,000	

指定事業(指定管理事業)に要した総経費は、指定管理料から充当した額と参加者負担額等の合計となります。

令和8年度 施設管理計画・実績表

[illegible]

令和8年度 維持管理・保守点検 実施状況

No.	実施年月日	実施内容	業者名	点検結果等	対応状況
1	4月3日	害虫生息検査・防除	エムエフオートモールクリエイト(株)	良好	
2	4月22日	消防設備点検	エムエフオートモールクリエイト(株)	良好	
3	5月3日	害虫生息検査・防除	エムエフオートモールクリエイト(株)	良好	
4	5月14日	定期清掃	エムエフオートモールクリエイト(株)	実施	
5	6月5日	害虫生息検査・防除	エムエフオートモールクリエイト(株)	良好	
6	6月10日	防火対象物・防災管理点検	エムエフオートモールクリエイト(株)	良好	
7	6月7日	空調フィルター清掃	エムエフオートモールクリエイト(株)	実施	
8	6月23日	消防局立ち入り検査	エムエフオートモールクリエイト(株)	良好	
9	7月6日	害虫生息検査・防除	エムエフオートモールクリエイト(株)	良好	
10	7月17日	定期清掃	エムエフオートモールクリエイト(株)	実施	

令和8年度 委託内容一覧

No.	委託期間	委 託 内 容	金 額 (円)	業 者 名
1	4月1日～ 7月31日	定期清掃、床清掃(洗浄・ワックス)	70,000	エムエフオートモールクリエイト (株)
2	6月7日	空調フィルター清掃	定期清掃に含む	エムエフオートモールクリエイト (株)
3	6月10日	防火対象物・防災管理点検	35,000	エムエフオートモールクリエイト (株)
4				
5				
6				
7				
8				

施設名 横浜市師岡コミュニティハウス

令和8年度 修繕一覧

[illegible]

[illegible]

(注) 当該年度予算で購入した備品、または廃棄した備品を記入してください。

施設名 横浜市師岡コミュニティハウス

令和8年度 苦情対応状況報告

[illegible]

令和8年度 サービス向上及び経費節減努力事項報告

No.	実施時期	内 容	効 果
1	通年	日曜祝日の午後②の利用時間区分をこれまでの2時間(15時～17時)を1時間延長し、他の利用時間区分と同じ、3時間とします。	利用団体が閉館時間をきにすることなく、余裕をもって活動できるようになりました。
2	通年	地元町内会と共同運用で、館内にデジタルサイネージを設置し、コミュニティハウスの情報に加えて、地域行事の提供を行います。	コミュニティハウスに来館することで、地域の行事を知ることができ、利用者が地域を知り、繋がるきっかけになっています。
3	通年	備品・設備の破損等の早期発見、迅速な対応を行うことで、利用者に安全に利用していただくともに、消耗品費、備品購入費、修繕費を予算の範囲内での執行に努めます。	消耗品費、備品購入費、修繕費を予算の範囲内で執行し、効率的な執行を確保しています。
4	通年	不用な照明を消し、空調を適正な温度に設定することにより、省エネルギーに努めます。	引き続き省エネルギーに努めることで、経費削減に繋がっています。
5	通年	集会室の利用予約について、利用団体から電話での申込み受付を継続します。	ホームページから集会室の空き状況を確認できるようにし、申込を電話で受けることで利用者の負担を軽減できています。
6	通年	お話し会、ママ友づくりなど、年間を通じて子育て支援につながる講座を行うとともに、地域の子育て支援活動グループとも連携します。	誰もが暮らしやすい地域づくりに向けて、子育て世代の居場所や交流のきっかけづくりとなっています。
7	通年	高齢者向けの講座を行うとともに、地域の高齢者のグループの活動の場を提供します。	誰もが暮らしやすい地域づくりに向けて、子育て世代の居場所や交流のきっかけづくりとなっています。
8			

令和8年度 師岡コミュニティハウス委員会開催状況

■第1回

日 時	7月10日
場 所	師岡コミュニティハウス
出席者	委員14人
議 題	・副会長の選出 ・7年度事業報告 ・8年度事業計画 ・師岡コミュニティハウスの運営
意見等	・昨年度より支出合計が10万弱増えているのはなぜですか。

■第2回

日 時	
場 所	
出席者	
議 題	
意見等	

令和8年度 利用者会議開催状況

■第1回

日 時	
場 所	
出席者	
議 題	
意見等	

令和8年度師岡コミュニティハウス自己評価表（4月1日～7月31日）

目標設定 の視点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利 用 者 サ ー ビ ス	（４）施設の運営計画 イ 利用促進策			
	目標 利用者数令和6年度1. 27万人→1. 33万人 対令和6年度比5%の増	4月～7月末時点で12,132人と目標より低くなっている。	コミュニティハウス入口の装飾などを工夫し、施設の利用の仕方をわかりやすくし、利用者の増加に努める。	B
	稼働率 令和6年度80%→85% 対令和6年度比5ポイントの増	6月の稼働率が72%と低く、全体でも75%であった。	稼働率が上がらない原因の一つである予約のキャンセルを少なくするため、予約受付の際キャンセル低減のご協力をお願いします。 また、新規登録団体に面談時に同様のお願いをする。	C
	利用促進策 電話での集会室予約申込みを継続する。 日曜日・祝日の集会室利用時間の延長を継続する。	電話での集会室の予約申込みは好評をいただいている。また、日曜日、祝日の集会室の利用時間の延長も引き続き継続している。	学習机を空席なく、より多くの方が利用できるよう、机に仕切りを付けパーソナルスペースを確保する。	B
	地域情報の提供 ブレイルームでの子育てに関する情報提供を充実させる。 デジタルサイネージの地域との協働運用を継続する。 コミュニティハウス活動団体の発表の場をロビーに設ける。	ブレイルーム情報コーナーに配架ケースを増やし、サイズの異なるリーフレットなども閲覧しやすい工夫を行った。 文化祭を契機に、その後も活動団体の作品を常設展示できるようにした。	ブレイルーム用の絵本を購入し、読み聞かせなど親子のふれあいを深め、こどもの想像力や豊かな感性を育む。 展示可能スペースにコミュニティハウス活動団体の作品を期間交代で展示する。	A
業務運営	（５）指定管理事業計画 他の施設や地域活動団体との連携事業の実施 ケアプラザとの共催事業 1回以上 子育て支援団体との連携 6回以上 トレッサ横浜の他店舗とのコラボ企画の実施 1回以上	ケアプラザとの共催事業 0回 子育て支援団体との連携 8回 トレッサ横浜の他店舗との コラボ企画 1回	ケアプラザとの共催事業 2回 子育て支援団体との連携 6回以上 トレッサ横浜の他店舗とのコラボ企画 1回	B
	（３）組織体制 ア 管理運営に必要な組織、人員体制	勤務シフトを工夫することにより、勤務時間を増やすことなく、利用時	勤務時間を増やすことなく、利用者サービスの向上につながる取り組みを検討していく。	B

	効率的なスタッフの配置により、日曜・祝日の集会室の利用時間の延長を継続する。	間を延長している。		
	ウ 緊急時の体制と対応計画 トレッサ横浜の防災訓練への参加：全スタッフ 防犯パトロール活動への参加：2回以上 防災マップの掲示：常時	トレッサ横浜の防災訓練には毎回参加している。 防犯パトロール活動は3回参加した。 防災マップの掲示を継続している。	防災訓練の参加だけでなく、スタッフ全員がマニュアルの内容を理解し、緊急時に落ち着いて行動できるようにする。 師岡コミュニティハウス緊急時対応マニュアルを見直し、現在の仕様に即した内容に改定する。	B
	(3) 組織体制			
職員育成	イ 個人情報保護等の体制・職員研修計画 スタッフミーティング 年2回 個人情報保護研修 年2回 事故防止研修 年2回	スタッフミーティング 2回実施 個人情報保護研修 2回実施 事故防止研修 2回実施	研修により公共施設のスタッフとしての意識を持ち、適切な利用者対応ができるよう行動の振り返りを行う。	A
	(7) 収支計画			
財 務	ウ 支出計画の考え方 破損等の早期発見・早期対応により支出を抑制します。 消耗品費：予算の範囲内に抑制 備品購入費：予算の範囲内に抑制 修繕費：予算の範囲内に抑制	消耗品費：執行率 42.8% 備品購入費：購入なし 修繕費：購入なし	予算の範囲内で、効率よく利用者サービスを提供できるように、物品・設備の維持管理を行います。	A
その他 (上記4つの視点以外の項目があれば追記)				
利用者等の意見				

《自己評価》

A：計画、目標を上回って実施

B：計画、目標を保持して実施

C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載

令和8年度 職員研修実施実績等 (4/1～7/31)

施設名 : 師岡コミュニティハウス

実施年月日	テーマ	研修対象	参加人数
4月8日、5月12日、 6月9日、7月14日	トレッサ横浜 店長会	館長	1名
4月2日、5月29日	トレッサ横浜 防災ミニ訓練	館長・スタッフ	5名
4月15日	トレッサ横浜 春季総合防災訓練	館長・スタッフ	3名
4月20日、5月18日	合同業務研修(スタッフミーティング) 個人情報保護研修(毎回実施) 事故防止研修(毎回実施)	館長・スタッフ	9名